



埼玉県舞踊協会ニュース

埼玉県舞踊協会
NO.45

Saitama Dance Association

発行所：埼玉県舞踊協会
発行者：中村 友美
埼玉県さいたま市浦和区東仲町 1-16 鳥昇ビル 3F
TEL:048-882-7530 FAX:048-882-7549

『発足から半世紀、進化を願う』

埼玉県舞踊協会会長
中村友美

この冬は日本各地、厳しい天候の連続でした。協会員の皆様には御健勝にて良い春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平昌冬季オリンピックでは、各競技選手の目覚ましい躍進ぶりに、次世代の頼もしい息吹を目のあたりにしました。埼玉県舞踊協会も発足から半世紀を経た今、一層の進化を目指し新しい一歩を踏み出す時ではないかと感じて居ります。

平成29年度最終行事の伸びゆく彩の国さいたまの子供達による「2018パレエ・モダンダンスフェスティバル」は、去る3月4日リニューアルした埼玉会館にて開催されました。参加された協会員方々のご指導の賜物と門下生の努力の結晶である素晴らしい作品を、観客の皆様にも十分に堪能頂けたことと思います。

は若い舞踊家の育成と研鑽を積む場となる「ステージワン」、独自の企画により創造性を追求する「コレオグラファーの目」。足袋nce@能楽堂等、恒例行事が続きます。更に、高い芸術性の発信を目指し隔年毎に継続しているダンスセッションは、2019年の開催に向けて本格的に準備が進行して居ります。また今年度は役員改選の年でも有ります。

「足袋nce@能楽堂」の製作に携わっていると、能楽堂や狂言に挑戦するコレオグラファーやダンサーの真摯な姿勢と反骨精神の洪水に見舞われ、歳と共になくなつた思考が再び弾力を得て、活動を始めます。

よくながります。若手コレオグラファーの力作、キャリアある舞踊家たちの挑戦、3回目のコラボレーションとしてダンサーが深く関わり、ダンサー用にもアレンジされた狂言「首引き」。そして、狂言と言えざる存在感を放つ狂言師の力量。これらに加えて、今までの多くのコレオグラファーやダンサー達が積み重ねてくれた真摯な姿勢と反骨精神、特異な演出が脳裏によみがえり、私たち制作担当者の心を駆り立てました。

舞踊の新天地を築こうと尽力された先代の礎に、より一層の次世代の新风が吹き込まれ皆力を合わせて、埼玉県舞踊協会が新たな進化を遂げていくことを願っております。

コレオグラファーの目vol.16〜真摯な姿勢と反骨精神

藤井香、上田仁美、原島マヤ

「足袋nce@能楽堂」の製作に携わっていると、能楽堂や狂言に挑戦するコレオグラファーやダンサーの真摯な姿勢と反骨精神の洪水に見舞われ、歳と共になくなつた思考が再び弾力を得て、活動を始めます。

一度この頃、行田商工会議所の足袋業者担当者が、この公演の最後に観客と共に踊る「足袋nce」体操をYouTubeで目にし、「私たち何かにできるのではないかと」接点を探してました。二つの偶然が重なり、また、このシリーズが確実に質の高い精神性と芸術性を提供できる公演であることを踏まえ、次回コレオグラファーの目vol.17「足袋nce@能楽堂」足袋を履いて宙(ソラ)に舞う」

は、新たな様相を呈します。人生の折り返し点で文化に興味を持ち始めた大人たち、日常に潤いや気付きを求める大人たちに向け、文化を満喫する足掛かりとして「足袋nce@能楽堂」の公演と狂言体験ワークショップをセットで提供し、そこに「+α」としてのお薦めレストラップ情報、ここでしか買えない足型計測による足袋販売を提供します。

コレオグラファーの目vol.16

〜足袋nce@能楽堂「現在を刻む」



「足袋nce@能楽堂」の製作に携わっていると、能楽堂や狂言に挑戦するコレオグラファーやダンサーの真摯な姿勢と反骨精神の洪水に見舞われ、歳と共になくなつた思考が再び弾力を得て、活動を始めます。

「足袋nce@能楽堂」や気軽に参加できるワークショップ、会話の弾むお食事やちよつとしたイベントなどで楽しみながら、アートの深淵を望もうとするアーティストやその活動を、身近に存在することとして受け入れていただく、そんな活動です。



「足袋nce@能楽堂」や気軽に参加できるワークショップ、会話の弾むお食事やちよつとしたイベントなどで楽しみながら、アートの深淵を望もうとするアーティストやその活動を、身近に存在することとして受け入れていただく、そんな活動です。

コレオグラファーの目 Vol.17
足袋nce@能楽堂
「足袋を履いて宙に舞う」
〜明日を創造する振付家の新たな試み〜
大好評! 狂言とコンテンポラリーダンスの異色のパフォーマンス!
2018.11.4(日)
こしがや能楽堂

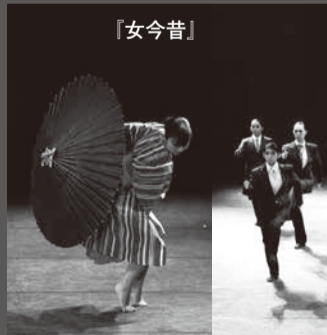
「コレオグラファーの目vol.16」の足袋nce@能楽堂「現在を刻む」/創作名「タイトル」出演者名

①藤井香作「棒が、いぼん」松本日奈子、藤井香 ②佐藤優子「落花流水」佐藤優子 ③戸口未貴作「ロングショット」小林結友、新野あさき、藤井彩加、戸口未貴 ④有路蘭作「猫と正造」有路蘭 ⑤ながしまち作「光と水の旋律」大矢琴音、星野すず、佐々木美結 ⑥NORHIKO 軌入 作「ニユーペロ」NORHIKO 軌入 ⑦幕田晴美作「十月」幕田晴美 ⑧ふりだしにもなる作「七曜日」ふりだしにもなる 寺崎ゆいこ、宮本悠加 ⑨山口菜摘作「煙雨」山口菜摘、菅村泉、神谷風沙 ⑩ホームレスの神々たそがれどき 妻木律子、アキオキムラ、岡安洗汰、岡安優馬 ⑪狂言「首引き」(狂言師)深田博治、飯田豪(ダンサー)若野信子、大矢琴音、佐々木美結、菅村泉、星野すず、弓削多真由(狂言指導)深田博治

新しい段階に入った「コレオグラファーの目」足袋nce@能楽堂の活動を、皆様、どうぞお見逃しなく。



原尚美、東原繁、深木正巳、佐藤哲子、矢島茜、船津健一、江種志織、清水綾乃、村松千花、金森みずほ、新野久美子、村越様、清水様、荻合様 (写真撮影/矢島 茜)



STAGE1
第44回 ステージワン
彩の国さいたま芸術劇場 小ホール
2017年9月9日

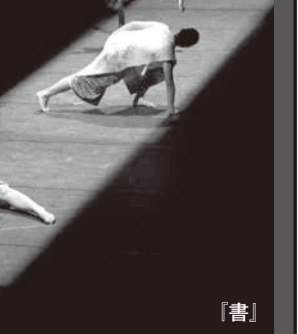


葛師北斎の浮世絵に登場する女性を題材にしたこの作品は、シンプルで素直な振付でありながら洒落ていて奥行きを感じさせる独特なものという印象でした。現代の作風ではないはずなのに、現代の女性にも通ずるヒューマンドラマを見せることができる作品、それを世代を超えて演じられたことを感慨深く思います。

テクニクばかりに気を取られやすい私に、ダンスのもっと本質的で大事なことを思い出させてくれた祖父、祖母、叔母、母、この機会を設けてくださった埼玉県舞踊協会の皆様、心から感謝申し上げます。そして最後に、時代、世代を超えてダンスが永遠に続いていきますように。

二〇一七年九月九日、彩の国さいたま芸術劇場小ホールで行われた第四十四回ステージワンにて祖父・藤井八八振付の『女今昔』を踊る機会を頂きました。

この『女今昔』はもともと藤井公が私の母である藤井香に振り付けた作品であり、今日、母から私へと大切な贈り物のように継承されました。



第51回 バレエ・モダンダンスフェスティバル

2016.3.4(sun)
埼玉会館大ホール

©スタッフ・テス



《バレエ・モダンダンス・フェスティバル》 榎沢寿美

第51回バレエ・モダンダンスフェスティバルが無事終了致しました。担当の先生方、参加しご協力下さいました先生方、本...

評 名誉会長 藤井利子

第50回埼玉全国舞踊コンクール上位入賞者披露の幕開けは、児童の部・ジュニア部の10曲。高いレベルの技量に、観客は惜し...

空間に漂う空気の揺らぎに視点を置いて楽しませた「ふあふあ」。ふあふあ・ゆらゆら。Sedraバレエスタジオ(構成振付/ながし...



第42回埼玉県文化振興の集い 2018年2月3日 埼玉会館

「第42回埼玉県文化振興の集い」 窪内絹子

平成30年2月3日埼玉会館にて開催されました埼玉県文化振興の集いに埼玉県舞踊協会を代表して参加させて頂きました。1年生...

頂く事が出来、心に残る一日となりました。また、照明の方にはご無理をお願いして作品に合わせた照明を当てて頂いたり音響の方にはピンマイクをお借りしたりと大変お世話になりました。

ダンスセッション2019

会場/彩の国さいたま芸術劇場 日時/2019年1月27日(日) モダンダンス コンテンポラリーダンス作品 ワークショップ&オーディション...

第51回 埼玉全国舞踊コンクール2018

クラシックバレエ部門・創作舞踊部門 《会場》埼玉会館 大ホール 《日時》7月31日(火)~8月5日(日) モダンダンス部門 《会場》彩の国さいたま芸術劇場 大ホール 《日時》8月21日(火)~26日(日)

Table with columns for dates and categories: 7月31日(火) クラシック1部予選・創作舞踊部門予選, 8月1日(水) クラシックジュニア部予選, etc.

《主催》埼玉県舞踊協会 《後援》(公財)埼玉県芸術文化振興財団 コンクールへの参加はホームページからのみ受付いたします

http://www.saitamaken-buyoukyokai.jp

エッセイ 堀部明里

今、ここに「第1回・バレエフェスティバル」のプログラムがあります。「埼玉県舞踊協会発足記念公演」と記されています。表紙を捲ると、ご尽力下さった先生方の顔写真が...

お知らせ

第52回(平成30年度)埼玉県舞踊協会総会開催 平成30年6月17日(日) さいたま市民会館つらわら 18:00~19:30 ご予約ください。

第45回ステージI

参加者募集!! 35作品前後、3分~7分位までの作品 会場/彩の国さいたま芸術劇場 小ホール 日時/2018年9月1日(土)・2日(日)

- 田中いづみと今旬の舞姫達のダンス《有料》 4/7(土) 15:00-18:30 六本木俳優劇場
津田若松モダンバレエ研究所 第64回生徒発表会 4/30(月祝) 16:30
アマンドウバレエスタジオ フロアコンサート 4/30(月祝) 17:00